

第五十一回
帝國議會
貴族院
日本興業銀行外二銀行ノ對支借款關係債務ノ整理ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第四號

大正十五年三月十一日(金曜日)午前十時
十五分開會

○委員長(伯爵堀田正恒君) 是カラ開會イ
タシマス

○若尾謹之助君 先日來伺ヒマスル所ニ依
リマス、此借款ハ關稅問題デ解決スルヤ
ウニ政府デハ御信ジニナッテ居ルヤウデ
リマスガ、若シ關稅會議ノ結果、好結果ガ
得ラレナイヤウナ場合ニハドウ云フ風ニ後
ノ始末ヲナサル御積リデアリマセウカ、其
點ヲ伺フテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(男爵矢吹省三君) 關稅會議デ
債權ノ整理ノ出來ナイヤウナ場合ニハドウ
スルカト云フ御質問デアリマスガ、此度ノ
關稅會議ニ於テ債權ノ整理ヲナシ難イ場合
ニ至リマシタ際ハ、次ニ取ルベキ方法トシ
テ想像サレルモノハ無イノデアリマシテ、
唯從來通り支那ニ對シテ債權ヲ出來ルダケ
早ク整理スベク強硬ニ談判スル外ハナイノ
デアリマス、併ナガラ今後ノ關稅會議ガ假
ニ失敗ニ終シタト致シマシテモ、關稅會議
ハ又何レノ時ニカ、即チ近キ將來再ビ開カ
ルモノト思ハレルノデアリマシテ、關稅
會議ハ此儘消滅スルモノデハナイノデアリ
マス、此度ノ關稅會議ニ於テ思フヤウナ結
果ヲ得ナイニシテモ、次ノ會議モ亦此問題
ヲ解決スル時機ガアルカト思フテ居リマス、
而シテ唯今ノ狀態ニ於キマシテハ、關稅會
議ガ所謂流會ニ終リハセマカト云フヤウ
ナ懸念ハ、恐ラク左様ナルコトハナク、何
等カ結果ヲ得ベキモノト考ヘテ居リマス
ガ、萬一是ガ效ヲ奏シナイデ、關稅會議
ガ纏ラヌト致シマシテモ、次ノ機會ハアル

カト考ヘマスガ、此關稅會議ヲ離レテ他ニ
特ニ斯様ナルコトヲ解決スルニ都合ノ好イ
會議トシテ豫想サレテ居ルモノハ、今無イ
ノデアリマス

○若尾謹之助君 サウ致シマス十中ノ八
九ハ確實ニ整理ガ出來ルト私達ハ思フテ差
支ナイノデアリマスガ

○政府委員(男爵矢吹省三君) 此度ノ關稅
會議ガ纏マリガ若キマスレバ、同時ニ各國
ノ支那ニ對シテノ債權ハ整理ガ出來ルノデ
アリマス、唯今ノ所銳意各國ノ委員ハ此會
議ノ結果ヲ著クベク、何等カノ成果ヲ擧グ
ベク努力ヲシテ居ルノデアリマス、要スル
ニ先日申上ゲマシタ通り、會議ノ進行ノ程
度ハ、斯ノ如キ債權ヲ整理スル資金ヲ産ミ出
ス方法、具體的ニ申シマス、支那ノ關稅
ニ對シテ、賦課スル稅率ヲ何レニ定ムルカ
ト云フコトガ、目下ノ問題ニナッテ居リマ
ス、此問題ガ解決イタシマスレバ、直チニ
何程ノ關稅增收ヲ得ラレルカト云フコトガ
決定出來ルノデアリマス、サウナリマスル
ト、其增收シタル金額ノ一部ヲ以テ支那ノ
債務ノ整理ニ充テルト云フコトノ解決ガ出
來ルノデアリマス、只今ノ所デハソコ迄進行
シテ居リマセヌ、主トシテ增收ヲ圖ル方法
トシテ稅率ノ問題ガ議セラレテ居リマスガ
ラ、是ガ決定スレバ比較的債權ノ整理ノ方
ハ今迄通りニ手間ハ取ラズニ行クベキコト
ト考ヘテ居リマス

ナラヌト見テ宜シイノデスカ

○政府委員(武内作平君) 御話ノ通りデア
リマスガ、昨日モ申上ゲマシタヤウナ風
ニ、政府ノ政策ニ順應スル爲ニ、此三銀行
ガ是ダケノ仕事ヲシテ、サウシテ今回ノ解
決ニ於テ一厘モ利益ヲシテ居ナイ、當然對
支借款ノ元利金ガ這入ラレテ來ルト、受入レル
所ノ金額モ實際ノ實費ノ外ハ利益ヲシテ居
ラヌノデアリマス、大體ニ於テ這入ラレテ來
ル總金額ト云フモノハ、無論政府ノ方ヘ這
入ラレテ參リマス、ソレニ依テ先ヅ第一ニ今
回交付スル公債ノ整理ヲ致シタイト政府ハ
考ヘテ居ルノデアリマスガ、唯現ニ受クベ
キモノヲ損ヲシテ居ル百十餘萬ト云フ風ノ
金ハ、總テノ公債ノ方ノ整理ガ始末ガ付イ
テシマッテ、尙ホサウ云フヤウナモノガアレ
バ、其時ニハ何等カ協議ノ餘地ガアルカモ
知レマセヌガ、現在ニ於テハサウ云フ條件
モ何も附イテ居リマセヌ、這入ラレテ參ル金
ハ總テ國ノ方ノ指圖ニ從テ處理サレル譯
デアリマスカラ、是ハ皆國ノ方ニ這入ラレ
來ル譯デアリマス

○若尾謹之助君 百十萬圓ノ損ヲシタト云
フコトハチヨット分リマセヌガ、取ルコト
ガ出來ナカッタモノガ取レナカッタト云フノ
デ、損ヲシタト云フ意味デハナイト思ヒマ
ス

○政府委員(武内作平君) サウ云フ意味デ
シタ

○若尾謹之助君 サウ云フ風ニ承知シテ宜
シウゴザイマス

○政府委員(武内作平君) サウデス

○子爵千秋隆君 大藏省ノ政府委員ニ此

豫算ノ關係ノ方ノコトニ付テチヨット御説
明ヲ願ヒタイト思ヒマス、豫算ノ對支借款
ニ付テ出テ居リマス方ノコトニ付テ御説明
ヲ願ヒタイト思ヒマス、丁度七百萬圓餘バ
カリ出テ居リマスガ、...

○政府委員(富田勇太郎君) 今御質問ノ此
法律案ニ對シマシテ豫算ノ關係ハドウナッ
テ居ルカト云フコトデアリマスカラ、先ヅ
一般會計ノ關係ヲ申上ゲマス、此法律案
ノ結果トシテ三銀行ニ交付シマスル所ノ公
債ノ利子ガ、一般會計ニ於キマシテハ、國
際整理基金繰入ノ金額トシテ三百九十一萬
七千三百五十一圓ト云フモノガ一般會計ノ
歳出ニナッテ居リマス、其同ジ金額ハ國際整
理基金特別會計ノ歳入歳出ト云フコトニ
ナッテ居ル、是ガ今度交付イタシマスル公
債ノ利拂ヒノ豫算關係デアリマス、ソレカ
ラ一方ニ於キマシテ、大正十六年度ト十八
年ニ償還ニナリマスル所ノ興業債券ノ二千
萬ト、米貨ノ二千二百萬、ソレニ對シマ
スル利子ヲ毎年三銀行ニ交付イタシマシ
テ、是ハ興業債券ノ利子デアリマス、其利
子ガ大正十五年度ノ分ガ三百三十二萬三千百
五十五圓デアリマス、是ハ一般會計ニ於キ
マシテ對支借款關係債務整理費ト云フ科目
ニナッテ居リマス、歳出ニナッテ居リマス
ガ、一般會計ニ於キマシテ、前ニ申シマシ
タル公債ノ利子ガ、國際整理基金繰入ト云
フ科目デ三百九十一萬七千三百五十一圓、
ソレカラ興業債券ノ利子ハ、對支借款關係
債務整理費ト云フ科目デ以テ三百三十二萬三
千九百九十五圓、斯ウ云フ風ニナッテ居ルノ
デアリマス

○子爵千秋隆君 私ハ支那ニ對シマシテ日本ヨリ放資ヲスルト云フコトニ付キマシテハ、兩國ノ共存共榮ノ爲ニ將來ハ益此事ノ多カラムコトヲ望ム次第デアリマスルガ、此方面ニ對シテノミナラズ、從來政府ノ施設サレタ所ノ公債ト云フモノハ、主ニ支那ノ當時ノ當局者ニ對シテ借款ヲ結ブトカ、或ハサウ云フヤウナコトヲサレルノデアリマシテ、御承知ノ通り支那ハ變轉極リナク、政變ニ次グニ政變ヲ以テスルト云フヤウナコトデ、殆ド捕捉スルコトガ出來ナイヤウナ狀態デアルコトハ、過去數年間サウ云フコトヲ繰返シテ居ルノデアリマスガ、ソレデ此對支借款ノ失敗ト云フモノモ、其原因ハ此處ニアルダラウト云フコトハ明カナ事柄デアアルノデアリマス、政府ノ方針ガ矢張り支那ノ當局者ヲ常ニ捉ヘテ、是ト話ヲシテ支那ニ交渉ヲシヤウト云フヤウナコトノ御考ヲ維持シテ居ラレト云フト、矢張り斯ウ云フヤウナコトガ度々繰返サレルノデハナイカト思フノデアリマスガ、之ニ付キマシテハ政府ニ於テ度々此政府デアアリマスマイガ、前ノ政府ノ場合ガ多クテデアリマセウガ、一度々失敗ヲ繰返サレテ居ルノデスガ、何カ當政府ニ於テ根本的ニ如何ナル政策ヲ御持チニナルト云フコトガ御決マリニナラテ居ルカ、其點ヲチヨット承リタイト思ヒマス

デアリマシテ、常ニ内部的取扱ニ於テモ變態デアッタノデアリマス、從テ支那ノ方ニ貸付ケル其借手方又擔保等ノ事柄モ至テ變態ニ取扱ハレタ、擔保トシテ紙ノ上ニ存在スルガ如キモノヲ擔保トシタト云フヤウナコトデアリマス、其時ニハ、之ヲ以テ將來又斯ノ如キコトガ生ジハセヌカト云フ御懸念ハ、是ガ例外ノ事柄デアルト云フコトヲ御承知下サレバ御分リノ事ト思フノデアリマス、而シテ只今ノ所政府ニ於キマシテハ、勿論斯ノ如キ貸付ヲスルコトノ不當ナコトヲ承知シテ居リマスルガ、左様ナコトヲ繰返ス考ハ毛頭ナイ、而シテ支那ニ於ケル或ル黨派或ル軍閥等ヲ相手トシテ、個人ヲ詰リ相手トシテ支那ニ貸付ケスルト云フヤウナ對支借款ヲスルコトノ御懸念ハ、洵ニ御尤モ一思ヒマス、併シ將來トシテモ支那ニ金ヲ貸スコトハナイカト云フ御質問ガアリマスレバ、無論貸ス時代モアラウカト思フノデアリマス、併シ其時ニ於テ斯ノ如キ事ヲ再び繰返サナイヤウニ考ヘマシテ、擔保等ニ付テハ十分之ヲ確實ナル、回收不能ノヤウナコトガ起ラナイヤウナ條件ヲ擔保ニ置イテ、貸付ヲスルコトニ相成ルダラウト思ヒマス、慎重ニ考慮シ又ソレガ兩國ノ共存共榮ノ精神ニ合スル借款ノ外ハ、將來ニ於テ支那ニ金ヲ貸付ケルガ如キコトハシナイ考デアリマス、從テ御懸念ノアルヤウナコトハ今日並ニ將來ニ於テ少ナクモ現政府ニ於テハ考ヘテ居ラヌト云フコトヲ申上ゲマス

○男爵千秋隆君 只今ノ外務次官ノ御答ハ一應了承イタシマシタガ、只今ノ御話ハ極ク正面カラノ御話デアリマシテ、サウ云フ風ニ御心掛ケニナレバ宜シイ譯デアリマセウガ、其對支借款ニ於キマシテモ有線電信借款等ニ於キマシテ、政府ハ確實ナリト御信ジニナッタノダラウト思フノデアリマスガ、支那ノ國情ハ斯ノ如ク亂雜ニナッテ居ル爲ニ、折角押ヘタ所ノ擔保モ確實ナモノデナクナルト云フコトガ常ニアルノデアリマシテ、政府ガ支那ノ政府ノ其時ノ當局者ノ人ミヲ常ニ眼中ニ置イテ、斯カル政情ノ支那ニ對シテ借款ヲ試ミルト云フヤウナコトヲ始終爲サレバ、斯ウ云フ失敗ヲ繰返サレト云フヤウナ憂ハナイカト心配シテ居ル次第デアリマスガ、私ノ考ヘル所ニ依ルト此支那ノ官憲ノミヲ相手ニセズシテ、支那ノ各地方ニ於ケル有力ナル實業家ト云フヤウナ者ノ方ガ、寧ろ確實ナル所謂人格ノ者モアルシ、又力ノアル者モ澤山アルダラウト思フノデスガ、サウ云フヤウナ人ヲ相手ニシマシテ、其確實ナル永遠ニ利益ヲ舉ゲル所ノ、例ヘバ瓦斯ダカ電氣ダカカ、色々其他確實ナル事業ガアルダラウト思フノデアリマスガ、自分ドモハサウ云フ民間ノ有力達識ナ人ト結ンデ、所謂國民外交トシテ支那ニ投資ヲシテ、所謂共存共榮ノ途ヲ圖ルト云フコトガ最も必要デナイカト考ヘマスガ、其邊ニ對スル當局ノ御考ハ如何デゴザイマスカ

○政府委員(男爵矢吹省三君) 民間ノ確實ナル個人ニ、又確實ナルモノニ投資スルコトニ付テ考ヘナイカト云フコトデアリマス、ソレハ勿論ナシ得レバ結構ナコトダト思ヒマス、左様ナコトニ依テ日支ノ經濟關係ガ益々密接トナレバ、兩國ノ繁榮ノ爲ニ結構ナコトダト思ヒマス、是ニシロ矢張り支那ノ政情ノ不安ト云フコトノ影響ハ矢張り受ケルノデアリマス、現ニ武昌ノ電燈會社ニ對シテ投資シタノガ十分利息モ取レヌト云フヤウナ狀態デアリマス、日本ノ債權者ヲ苦メタ實例モアル、支那ノ政情ノ不安ト云フコトヲ見マスルト、個人或ハ個人ニ次グベキ法人等ニ貸付ケマシテ其事業ハ極ク安全ナ事業トシテ認メラレル者デアッテモ、支那ノ不安ナル政情ニ依テ存外ナ結果ヲ見ルト云フコトガアルカラ、一概ニハ之ヲ安全ナルモノトシテ放資ヲ仕兼ネルヤウナコトガアリマスガ、併ナガラ左様ナ政情ノ不安ガ起リテモ、此事業ニ付テハ間違ガナク、放資シタモノモ回收スルコトガ出來ルト云フコトガアッタ場合ニハ、ソレハ勿論ヤ、差支ナイト思ヒマス、唯細カク各地方ニバラ撒イテサウ云フヤウナ放資ヲスルト云フコトハ、却テ回收上困難ナ場合ガアリハシナイカト思ヒマス、成ルベクハ一箇所デナクトモ、集中的ニ場所ヲ限ッテ投資シテアル方ガ意義ヲナスカト思ヒマスガ、ソレハ具體問題ガ起リ際ニ解決サレルコト、思ヒマスルガ、サウ云フ風ノ不安ノ政情ノ時デアリマスカラ、アチコチデ適當ナモノガアッタカラト云フ放資スルト云フコトハドウカト思ヒマス、御趣意ニ於テハ結構ナコトト我々モ考ヘマス

○男爵千秋隆君 唯今御話ノヤウナ工合ニ危險ト云フ方カラ考ヘマスルト、支那ノ政情ハ變轉極リナク捉ヘ所ガ無イヤウナ有様デアリマスルカラ、官ト云ハズ民ト云ハズ、誠ニ心配デアルト云フ點ヲ考ヘレバ、同ジ事デアラウト思ヒマスレドモ、此對支借款ノ如キ政治上ノ色彩ヲ帶ビタ利源ヲ獲得シテ、支那ノ當局者ニ結ンデ、所謂世上ノ三銀行ヲ通ジテヤルト云フヤウナヤリ方ハ甚ダ危險ナヤリ方ダラウト思ヒマス、御承知ノ通り直チニ反對説ガ出テ來テ、又搔廻シテ大ニ動亂ヲ起スト云フヤウナ場合デアリマスカラ、甚ダ基礎ノ薄弱ナルコトニナリ易イノデアリマス、然ルニ支那ノ民間ニハ有力ナル人ガ各地方ニアリマシテ、斯ウ云フ人ト個々ニ結ンデ確實ナル仕事ヲ

……支那ノ民間ニ深く入テ事業ヲ興ス
ト云フコトヲスレバ、日支ノ親善ニモナル
シ、又政局ガ變々所ガ左程ニ影響モナ
ト思ヒマス、此方ガ寧ろ外交上カラニテ
モ穩健ナ進方デアルシ、日支兩國ヲ結付ケル
ニモ誠ニ結構ナコトダト思フノデアリマス
カラ、私共ノ考トシテハ外務省ニ於カレテ
ハ、是マデノヤウナヤリ方ノ方モ、確實ナ
コトデアレバ、ヤリ方次第ニ依ッテハ無論
宜カラウト思ヒマスケレドモ、主トシテ民
間ニ接觸シテ確實ナ實業ヲ興サセルト云フ
コトニ御努力ニナラレムコトヲ希望スル譯
デアリマス、唯今ノ御話デハ民間ノ方ガ何
カ箇々別々ニ是トハ孤立シテ危ブナイヤウナ
御話ガアリマシタケレドモ、必シモサウデ
ハナイヤウニ考ヘルノデアリマス、其點ハ
深ク御留意ヲ願ヒタイト思フノデアリマ
ス、尙ホモウツ御伺ヒシタイト思フノデ
アリマスガ、此對支借款ニ付テハ、寺内内
閣ノ時ニ政策上ヤツコトデアリマスカラ、
其動機ト云フモノハ必シモ惡イバカリデナ
イノデアリマスルガ、併シスカル失敗ヲ來
シテ今日跡始末ヲシナケレバナラヌト云フ
ノハ、熟慮ヲ缺イタト云フコトハ勿論デア
リマスガ、併ナガラソレハ別問題ト致シマ
シテモ、假令此借款ガ非常ニ成功シテ國益
ニナツタト致シマシテモ、斯様ナコトハ銀行
家ノ本分ヲ超越シテ貸與ヘタト云フコトデ
アリマス、併ナガラソレハ時ノ政府ノ威令
ノ下ニ、銀行ノ本分ニ背イテ貸與ヘタト云
フコトデアリマスルカラ、銀行其モノガ自
發的ニヤツタト云フコトデナイノデアリマ
スカラ、尙更將來ニ付テ此點ハ餘程考慮シ
ナケレバナラヌト思フノデアリマス、即チ
是ハドウ云フ所ニ禍根ガアルカト云フト、
特殊銀行ト云フコトデアリマシテ、政府ノ
威令ガ十分ニ届イテ、銀行ノ業務デナイコ

トデアルカラ、斯様ナコトハ銀行トシッヤ
ルベキコトデナイト云フコトヲ、其銀行ノ
當事者ガ述ベマシテモ、政府ノ方針ニ依ッ
テハ止ムヲ得ズ貸出サナケレバナラヌ、其
結果株主ニハ非常ニ迷惑ヲ掛ケ、又國庫ニ
マデモ損失ヲ負ハシメルヤウニシテ、國民
ニ非常ニ迷惑ヲ掛ケルト云フコトデアリマ
スノデスガ、政府ニ於テ此特殊銀行ノ制度
ニ付テ、ドノ位マデ御考慮ニナツテ、將來此
禍ヲ防グト云フコトハ、ドウ云フ點ニ於テ
御防ギニナルト云フ御考デアリマスカ、ソ
レヲ一應伺ヒタイト思ヒマス、

○政府委員(武内作平君) 唯今ノ御質問ハ
至極御尤モナ御質問デアリマシテ、上下共
ニ其憂ヲ齊シウシテ居ルノデアリマス、政
府ニ於キマシテモ其點デハ深甚ナル考慮ヲ
拂ッテ居ル次第デアリマスケレドモ、マダ今
日ニ於テ具體的ニ斯ウ云フ方策ヲ實行シヤ
ウト云フ案ハ極ッテ居ラヌノデアリマス、
唯今日ニ於テ申上グラレマスコトハ、議會
閉會後ニモナリマスレバ、早速今回ハ金融
制度ニ付テ一般的ニ十分ナ改廢ヲ行ハヌケ
レバナラヌト云フ決心ヲ以テ、其調査ニ著
手イタス積リデアリマスカラ、其機會ニ於
テ出來得ルダケノ努力ヲ致シタイ、斯ウ考
ヘテ居ルノデアリマス

○男爵千秋隆君 其特殊銀行ヲ改善スル
所ノ調査會ニ於テ、如何ナルコトヲ調査サ
レルカト云フコトノ大綱デモ御分リニナッ
テ居レバ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス、ソ
レカラ其組織ニ付テハ、ドウ云フ組織ヲナ
サルノデアリマスカ、ソレガ御分リニナッ
テ居レバソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(武内作平君) 色々問題ト致シ
マシテハ、今後特殊銀行ノ重役等ハ矢張り
公選ニスルガ宜イ、或ハ現ニヤツテ居リマス
監事ノ制度ト云フモノヲ改善セナケレバナ

ラヌト云フ風ノ御意見ヲ各方面デモ承ッテ
居リマスシ、サウ云フコトニ付テモ考慮ハ
致シテ居ルノデアリマスガ、今日ノ所ドウ
云フ制度ニ……調査機關ニ依ッテ之ヲ調査
スルトカ、斯ウ云フ方針ニ向ッテ、之ヲ改革
シタイト云フ具體ノ案ハ何等定マツテ居リ
マセヌ、ソレ以上ニ今日ノ所申上ゲルコト
ノ出來ナイノ遺憾ト致シマス

○男爵千秋隆君 是ハ大藏當局ニ對シテ
ハ申上ゲ惡イコトトハ存ジマスケレドモ、
從來大藏省ガ特殊銀行ニ對スル監督其他ニ
於テ、大イニ届カナイ憾ガアルト私共ハ考
ヘテ居ルノデアリマスガ、唯今御話ノ如ク
未ダドウ云フ項目ヲ此調査會ニ付議ナサル
ト云フコトハ、確定的ニマダ御分リニナラ
ヌガラウト思ヒマスガ、唯今大藏次官ノ話
サレタ如ク、役員公選其他ノ點ニ付テ深ク
是ハ申ス迄モナク御考慮ニナツテ居ルと思
フノデアリマスガ、其調査會ノ組織ニ付キ
マシテハ無論モ大イニ御考ヘニナツテ居
ルコトト思ヒマスガ、從來ノ大藏ノ當局ハ、
特殊銀行ニ對スル監督ニ付テ大イニナサラ
ナケレバナラヌ所ヲナサナカッタト云フ
點モアリマスカラ、若シ此調査會ガ大藏當
局、即チ財務ノ當局ノミニ偏シテ御組織ニ
ナルト云フコトニナルト、甚ダ十分デナイ
ト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、即チ言換
ヘテ見レバ、大藏當局ニ於テハ寧ろ批評ヲ
サレルト云フ地位ニ立タレテ居ルノデアリ
マスカラ、私共トシテハ、此調査會ノ組織
ハ廣ク民間ヨリ學識經驗アル其道ノ專門家
ト云フヤウナヲ網羅シテ、寧ろサウ云フ
人ノ意見ヲ大イニ尊重シテ調査サレルト云
フコトガ必要ダラウト考ヘルノデアリマ
ス、其邊ニ對スル御考ハ如何デゴザイマス

○政府委員(武内作平君) 唯今ノ御意見ニ
對シテモ明確ノ御答辯ヲ申上ゲルコトガ出
來ヌノハ甚ダ遺憾ト致シマス、ガ併シソレ
ハ至極御尤モノ御意見ト考ヘマスカラ、其
組織ニ付テハ十分御趣意ニ適フヤウナ風ニ
考慮研究ヲ致シタイト思ヒマス、唯申上ゲ
テ置キタイノハ、前段ニ幾ラカ糾弾ノ意
味ヲ以テ御質問ニナツタノデアリマスガ、現
内閣成立後ニ特殊銀行ニ對シテヤツテ居リ
マスル仕事等ニ付キマシテハ、唯今ノ如キ
御叱リヲ受ケル事、又御批判ヲ受ケルヤウ
ナ事ハヤツテナイト思フノデアリマス、預金
部ノ預金ノ運用ニ致シマシテモ、特殊銀行
ノ督勵ニ致シマシテモ、寧ろ御褒メニ與ラ
ヌケレバナラヌ程度ニマデ努力イタシ、又
其成績ヲ舉ゲテ居ル積リナノデアリマシテ、
御意見ノ通りナ事實ハ存在ヲ致シテ居リマ
スルガ、ソレハ從前サウ云フヤウナ方針ヲ
執リ、サウ云フコトヲヤツタモノデアリマ
シテ、此點ニ特ニ重キヲ置イテ、現内閣ニ
於テハ努力ヲシテ今日ニ至ッテ居ルノデ
アリマス、デアリマスカラ此點ハ御再考ヲ
願ヒタイト思ヒマスガ、併シ從來ノ弊害ヲ
改メ、今後ノ改善ヲ圖ルト云フ點ニ於テ、ド
ウ云フ順序ヲ取ツテヤツテ行クカト云フ點ニ
付キマシテハ、唯今ノ御意見ニハ少シモ異
存ハアリマセヌ、多分御意見ノヤウナ風ニ
追ッ進メテ行カネバナラヌト思フテ居リマ
スケレドモ、マダ今日ニ於キマシテハ省ニ
於キマシテサウ云フコトヲ相談シタ譯デナ
イノデアリマスカラ、茲デ明カニドウ云フ
風ニスルト云フコトヲ申上グラレナイノデ
アリマスケレドモ、併シ御意見ノアル所ハ
十分尊重イタシマシテ、成ルベク御期待ニ
適フヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○男爵千秋隆君 唯今ノ大藏次官ノ御答
辯ニ付テハ、私ハ承服イタシテ居ル次第デ、
今日ノ大藏ノ當局者ヲ申ス譯デハアリマセ

スガ、在來ノ歴史ガサウ云フ風デアット
云フコトヲ申上ゲテ置キマス、其邊ハ御了
承ヲ願ヒタイ、尙ホ伺ヒタイコトモアルカ
ニ思ヒマスケレドモ、今日ハ此程度ニ止メ
テ置キマス

○淺田德則君 私モ丁度千秋男爵カラ御問
ヒニナリマシタヤウナ事柄ニ付テハ同ジ考
ヲ持テ居リマシタノデスガ、斯ノ如キ事ガ、
現在ノ制度ノ儘デハ、現内閣ニ於テハ無論
ニナサルコトハナイノデアリマセウケレド
モ、此儘デアッテハ何時又ドウ云フ人ガ出
テ之ヲ「レビート」シナイトモ云ヘナイ譯デ
アリマス、其邊ニ付テハ十分ニ御考慮下スッ
テ、縱シ現在ノ制度ニシテモ、特殊銀行ト
云フモノハ現在デハ矢張り大藏省カラ監理
官モ御附ケニナッテ居リマスシ、又是ガ株式
組織デアアル、株式組織デアアル以上ハ監査役
ト云フモノモアル、更ニ非常ニ巨額ノ投資ヲ
スルト云フ場合ニハ、ソレト「監督」セナ
ケレバナラヌト云フノガ、此主務大臣ノ責
任デアアルノダガ、ソレガ命令ノニ之ヲ貸ス
トカ、又命令ガ一タビ下ル以上ハ、其銀行
ノ當事者ト云フ者ガ、其株主ニモ謀ラズ、
監査役ニモ一向其事ハ聴カズシテ專行スル
ト云フ制度ニナッテ居ルノデアリマスガ、サ
ウ云フコトニナッテ居ルト云フト甚ダ危險
ナモノト思フノデアリマスガ、ソレデ其點
ヲ明カニ一ツ現在ノコトニ付テ御説明ヲ願
ヒタイ、此點ニ缺陷ガアルト云フト……

○政府委員(武内作平君) 法文ノ上、規約
ノ上ノ制度其モノハサウ云フモノデナイト
思ヒマスケレドモ、從前ノ實蹟ヲ顧ミテ見
マスルト、矢張りサウ云フヤウナ風ノ事ガ
行ハレタヤウニ推察ガ出來ルノデアリマ
ス、何レニ致シマシテモ、假令制度法文ノ
上ニ於テ、規約ノ上ニ於テハサウ云フコト
ハ無イト致シマシテモ、引括メテ申シマス

ト、行ハレナイ法文、行ハレナイ條規デア
ルノハ、矢張り制度ニ缺陷ガアルノデアリ
マスカラ、千秋男爵ノ御意見ト云ヒ、貴方
ノ御説ト云ヒ、無論御尤モナル御意見デア
リマスカラ、十分此根本的ノ改善ヲスルト
云フ趣意ヲ以テ、此制度ノ改廢ヲ行ヒタイ
ト思ウテ居リマス

努力ヲ致シテ居ル、其努力イタシテ居リマ
スル條項ノ中ニ最も重要ナモノハ、矢張り
今御意見ニアル通り、後ノ總テ始末ヲスル
ノニ付テモ、矢張り監督者、管理者ト云フ
ヤウナモノヲ中ニ入レヌケレバナラヌト云
フヤウナ風ノ交渉ヲ致シテ居リマス、其點
ニ對シテ相手方ノ方デ一向之ヲ同意シナイ
ト云フヤウナコトデ、結局總テ此前貸借款
ノ契約ガ出來タ儘ニ今日迄ナッテ居ル、斯ウ
マシテ、之ヲ今日カラ見マスルト餘程遺憾
ナ點ハ多イノデアリマスケレドモ、併シ茲
デ之ヲ論議シテ其全ガ果シテ目的ノ通りニ
使ハレテ居ルカ、外ニ使ハレテ居ルカト云
フヤウナコトヲ餘リ取調ベテ致シマスル
ト、其結果ノ不利益ハ何處ガ受ケルカト云
フ問題ニ到達イタスヤウナコトモ出來テ參
リマス、所謂痛シ痒シト云フ是ガ際ドウイ
題ニナッテ居リマスカラ、今日ノ所ハモウサ
ウ云フコトハ追究シナイ、過去ノ出來事ト
シテ此跡始末ヲスル、要スルニ現内閣ニ於
キマシテモ貧乏籤ヲ引イタモノト譯メマシ
テ、此始末ヲヤッテ居リマスヤウナ次第デア
リマス

ケデ宜シウゴザイマスガ……
○政府委員(武内作平君) 成ルベク簡單ナ
モノヲ拵ヘルコトニ致シマセウ
○尾崎元次郎君 表見タイナモノニシテ戴
ク譯ニハ行キマセヌカ
○政府委員(武内作平君) 後デ何カサウ云
フモノヲ作ルコトニ致シマス
○政府委員(男爵矢吹省三君) 千秋男爵ノ
先程仰シヤツタ確實ナル個人ニ、而モ其事
業ガ非常ニ日支ノ爲ニ良イ事業デアアルナ
ラ、成ルベク投資シタ方ガ宜イト云フ御趣
意ハ、私モ賛成スルノデアリマスガ、現狀
ニ於テハ遺憾ナカラ其種類ノ投資ハ失敗ナ
ノデアリマス、御水知ノヤウニ東亞興業ト
カ東洋拓殖トカ、正金銀行ト云フヤウナモ
ノガ、支那ノ電燈會社或ハ開墾事業或ハ鐵
山ト云フヤウナモノニ金ヲ貸シテ居リマス
ガ、ドウモ是等ノ多クハ元利共ニ停滯シテ
居ルノデアリマス、其根本ノ理由ハ先刻モ
申シタ通り政情ノ不安定ニ歸著スルノデア
リマシテ、將來ニ於キマシテモ、御趣意ノ
點ハ御同感デアリマスガ、借テ之ヲ實行ス
ル段ニナリマス、事業ハ良クテ又人モ相
當デアッテモ日本デ經營サレル場合ト同様
ニ確實ニ使ッテ行クカト云フコトニ付テハ、
大ナル疑ガアルカト思ヒマスノデ、ナカ……
左様ナコトガ盛ニ行ハレテ居ルヤウニハ參
ラヌカト思ヒマス、殊ニ現在昨今ノヤウナ
風ノ支那ノア、云フ戰爭等ガアル際ニ在
シテハ、尙更行ヒ難イコトデアルト思ヒマス
カラ、先程一應御答辯申上ゲマシタガ、重
ネテノ御言葉ガアリマシタカラシテ、此機
會ニ於テ現狀ヲ申上ゲ、尙ホ將來モ困難デ
アラウト思ッテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ
置キマス
○太田清藏君 私ハ豫算ノ方ニ關係シテ居
リマシテ、ツヒ缺席イタシマシタノデ、一

○淺田德則君 是ハマア過去ノ事デアリマ
スカラ其事ヲ非難スルト云フ譯ニモイカナ
イ譯ダガ、例ヘバ鐵道ノ借款トシテアッテ、
ソレヲ當時、名ハ鐵道ノ借款デアアルケレド
モ、ソレヲ直チニ軍用ニ使ッタトカ、又軍
事用ニモ使ハズシテ他ノ用途ニ使用シタト
云フヤウナ事ガアレバ、其事ハ無論ニ其約
款ノ中ニハ書イテアリサウナモノデアリシ、
又約款ガ果シテ其通りニ實行サレタカ否ヤ
ト云フ其跡ヲ見ルト云フコトガ、是ハ極ク
必要ナコトデアリマスガ、蓋シ之ヲ其英國
トカ、米國トカ或ハ佛國ト云フヤウナ外國
ニ於テハ、事ハ違フデスケレドモ、例ヘバ
稅關ナラバ稅關ニ人ヲ入レルト云フコトモ
スル、其外ノ事柄、借款ニ對シテハ、寧ロ
其實行ヲスルノニ付テハ、實行ニ伴ウテ其
幹部ニ人ヲ置クト云フ迄ヤッテ居ルンダガ、
日本ノハ從來サウ云フ事ハヤラナカタデ
スカ、ドウデスカ、ソレヲヤッテ居ナケレ
バ、其内閣ガ倒レテシマッタナラバ、其後
ニ於テ後ノ内閣ガソレヲ必ズヤラナクチャ
ナラヌ話デアアル、ソレヲヤッテ居ナカタ
カドウカト云フコトヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(武内作平君) 此對支借款ハ御
承知ノ通り總テ是ガ全部ノ借款デナクテ、
前貸ト云フコトニ大體ナッテ居リマス、ソレ
ハ此前貸金ノ契約ガ出來テ、其後寺内内閣
ガ間モナク倒レテ、原内閣ニナッテデアリ
マスガ、原内閣ニナリマスト幾ラカ整理的
意味ヲ以テ之ヲ片付ケタイト云ウテ、餘程

○委員長(伯爵堀田正恒君) 淺田サンニ伺
ヒマスガ、今直チニデアリマスガ
○淺田德則君 ソレハ直グデアリマセヌデ
モ宜シウゴザイマス、表カ何カニシテ後カ
ラデモ……又秘密ナモノデアリマスレバ、
尙ホ唯拜見シテモ……是デスカ……目錄ダ

向諸君ノ御質問ノコトモ能ク知リマセヌ
シ、又此借款ノコトニ付テハ從來カラ聞イ
テ居ルノデゴザイマスガ、固ヨリ是ハ國際
關係ト云フ一ノ政策カラ成立タツタ此借款
デアラウト考ヘラレマスガ、是ハ何レマア
當初ハ寺内閣ノ時ニ出來タモノデアアル、
一體斯ウ云フ借款ト云フモノハ此外ニモ隨
分アリマセウト考ヘラレマスノデスガ、是
ハ當初此必要ヲ認メテ此借款ノ契約ヲサレ
ルト云フヤウナ場合ハ、矢張り其時ノ内閣
ノ會議ノ結果ニ依ッテ決定サレルモノデア
ルカ、又内閣以外ニモ亦交渉ヲサレタ結果
ニ出テ居ルモノデアアルカ、又ハ總理大臣ノ
一箇ノ意見ニ依ッテ、是ガ成リ立ツモノデア
ルカ、其邊ガドウ云フ是マデノマア例ト申
シマスガ、規則ト申シマスガ、何モ是ハ私
ハ規則モ何モノナイモノニ依ッテ起タモノノ
ヤウニ考ヘルノデアリマスガ、何カ據ドコ
ロアッテノコトデアリマスガ、ソレヲチヨッ
ト御尋ネイタシマス

ヤウナ程度ノモノデアリマス
○太田清藏君 マアサウスルト、所謂西原
借款ト云フ此問題ノ外ニハ餘リ無イノデア
リマスガ

○政府委員(武内作平君) 餘リゴザイマセ
ヌ、矢張り此當時ニマダ此三銀行カラ出シ
テ居ル一億圓ノ外ニアリマスケレドモ、
財源ヲ異ニシテ、ソレハアリマスケレドモ、
モ、其別ノ時ニデスナ、別ノ内閣ノ時等ニ
於テハ此類ノモノハ何モ無イ、斯ウ云フ
ヤウナ性質ノモノハ無イ、斯ウ云フ種類ノ
モノハ外ニハ無イノデアリマス

○太田清藏君 能ク分リマシタガ、ドウモ
本問題モモウ既ニ以前カラ私共聞キ及ンデ
居ルコトデアリマスカラ、之ニ付テハ已ム
ヲ得ヌコト、シテ考ヘナケレバナラヌと思
ヒマスガ、將來矢張り斯ウ云フ問題ガ起ル
トスルト、甚ダマア困ル問題デアラウト思
ヒマス、唯今段々御質問ニ依ッテ御答ヘニ
ナツタニ依ッテ考ヘマシテモ、政府ニ於テモ、
ソコノ所ハ今後御調査下サツテ、相當ノ方法
ヲ御立テニナルヤウナコトデアレバ、誠ニ
結構デアルト思ヒマス、併ナガラ是ハ國際
關係上或ハ斯ウ云フコトモ將來ニ必要ナイ
トハ云ハレマイト思ヒマス、デ果シテ斯ウ
云フ事ガ今後ニモ有ルモノト豫定スレバ、
其場合ハドウ云フ方法ニ依ッテ、之ヲ決定シ
又實行スルカト云フ一ツノ何カ茲ニ方法ガ
立ッテ居ナケレバナラヌトマア考ヘマス、
ドウカ政府ニ於カレマシテハ相當ノ之ニ對
スル今後ノ政策ニ付テ御考ヘアラムコトヲ
希望イタシマス、ソレト是ハ理窟ヲ申ス譯
デハナイノデスガ、果シテサウ云フコトデ
成立タモノトスルト、此三銀行トモ組織
ハ株式組織デ成立ッテ居ルノデアリマスガ、
ソレニハ定款ガアル、此借款ハ此銀行ト
對支那政府トノ關係ニナツテ居リマス、事

情ニ於テハ是ハ國家ガ之ヲ引受ケルコトモ
アルト云フコトニナツテ居リマス、銀行自
體カラ申スト、銀行當局者ニ於テハ正當ノ
貸金トシテ是ハ貸シタカドウカ、是ハドウ
モ困ルモノデアアルガ、或ル大官ノ命令トモ
云フベキコトニ依ッテ、已ムヲ得ズマア貸
出シタモノト想像イタシマスガ、之ニ對シ
テ銀行ハ必ズ利益ガナケレバナラナイと思
ヒマスガ、ソレニ對シテドノ位ノ此銀行
ハ利益ヲ目的トシテ之ヲ貸出シタノカ、ソ
レガ御分リニナリマスレバチヨット御伺ヒ
致シタイト思ヒマス

○政府委員(武内作平君) ソレハ御承知ノ
通り興業債券ヲ發行シマシテ此資源ヲ求メ
タノデアリマスガ、興業債券ノ利息ト支那
ノ方ノ借款ノ利息トヲ比ベテ見マスルト、
其利轄ト云フモノハ五厘若クハ一分位デ誠
ニ僅カナモノデアリマス

○政府委員(武内作平君) 御意見ノ通りノ
ヤウデアリマス、此例ト申シマシテモ度ミ
斯ウ云フヤウナ風ナモノハサウ無イノデア
リマシテ、所謂對支借款トシテ、今マア問
題トナツテ居リマスルノハ、總テ寺内閣
ノ際ニ出來タノデアリマスガ、其當時ニ政
府ノ部内ニ於テ、當時協議ヲシタカ、ド
ウ云フ何ヲシタカ云フヤウナ風ノ、細カ
イ記録ト云フモノガ殘ッテ殘ル譯デハナイ
ノデアリマスカラ、大分古イコトデアリマ
スカラ、其當時ノ事情ハ明白イタシマセヌ
ケレドモ、免ニ角是ガ西原借款トシテ、ト
云フ名前デ天下ニ歌ハレテ居ルト云フ點カ
ラ推測ヲシテ見マシテモ、唯今ノ御意見ノ
通り、サウ慣例トガ、規則トカ、合議トカ云
フヤウナ風ナ、秩序正シイ順序ヲ經タモノ
デナカッタデアラウト云フコトガ疑ハレル

○太田清藏君 能ク分リマシタガ、ドウモ
本問題モモウ既ニ以前カラ私共聞キ及ンデ
居ルコトデアリマスカラ、之ニ付テハ已ム
ヲ得ヌコト、シテ考ヘナケレバナラヌと思
ヒマスガ、將來矢張り斯ウ云フ問題ガ起ル
トスルト、甚ダマア困ル問題デアラウト思
ヒマス、唯今段々御質問ニ依ッテ御答ヘニ
ナツタニ依ッテ考ヘマシテモ、政府ニ於テモ、
ソコノ所ハ今後御調査下サツテ、相當ノ方法
ヲ御立テニナルヤウナコトデアレバ、誠ニ
結構デアルト思ヒマス、併ナガラ是ハ國際
關係上或ハ斯ウ云フコトモ將來ニ必要ナイ
トハ云ハレマイト思ヒマス、デ果シテ斯ウ
云フ事ガ今後ニモ有ルモノト豫定スレバ、
其場合ハドウ云フ方法ニ依ッテ、之ヲ決定シ
又實行スルカト云フ一ツノ何カ茲ニ方法ガ
立ッテ居ナケレバナラヌトマア考ヘマス、
ドウカ政府ニ於カレマシテハ相當ノ之ニ對
スル今後ノ政策ニ付テ御考ヘアラムコトヲ
希望イタシマス、ソレト是ハ理窟ヲ申ス譯
デハナイノデスガ、果シテサウ云フコトデ
成立タモノトスルト、此三銀行トモ組織
ハ株式組織デ成立ッテ居ルノデアリマスガ、
ソレニハ定款ガアル、此借款ハ此銀行ト
對支那政府トノ關係ニナツテ居リマス、事

○政府委員(武内作平君) ソレハ御承知ノ
通り興業債券ヲ發行シマシテ此資源ヲ求メ
タノデアリマスガ、興業債券ノ利息ト支那
ノ方ノ借款ノ利息トヲ比ベテ見マスルト、
其利轄ト云フモノハ五厘若クハ一分位デ誠
ニ僅カナモノデアリマス

○太田清藏君 總テ此債券ヲ發行シマスル
ノニハ、御話ノ通り債券ノ利息額ト、貸付
ノ額ハ輔ハアリマスガ、ソレニハ必ズ募集
手數料ト云フモノハマア加ハッテ居リマス
カ、ソレハ御分リニナリマセヌカ

○政府委員(富田勇太郎君) 此興業債券ノ
利廻リト、支那ノ借款ノ利廻リト、開キガ
相當ニアラグラウト云フ御話デアッタノデ
スガ、政務次官ガ言ハレマシタ通り、支那
借款ノ一番初ノ一億圓ノ借款ノ平均利廻リ
ハ、七分五厘五毛デアッタノデアリマス、
當時ノ此資源トシテ發行シマシタル興業債
券、即チ第一回及ビ第二回ノ債券ノ發行利
廻リハ六分九厘三毛、約七分デアッタノデア
リマス、ソレデ大體ニ於テ五厘五毛ノ利轄
ガアッタト云フ勘定ニナツテ居リマス、今ノ
興業債券ノ發行シタ利廻リノ六分九厘三毛
ト申シマシタ中ニハ、興業債券ノ利子ト、
今申サレマシタル發行ノ經費、或ハ其下請

○政府委員(武内作平君) 御意見ノ通りノ
ヤウデアリマス、此例ト申シマシテモ度ミ
斯ウ云フヤウナ風ナモノハサウ無イノデア
リマシテ、所謂對支借款トシテ、今マア問
題トナツテ居リマスルノハ、總テ寺内閣
ノ際ニ出來タノデアリマスガ、其當時ニ政
府ノ部内ニ於テ、當時協議ヲシタカ、ド
ウ云フ何ヲシタカ云フヤウナ風ノ、細カ
イ記録ト云フモノガ殘ッテ殘ル譯デハナイ
ノデアリマスカラ、大分古イコトデアリマ
スカラ、其當時ノ事情ハ明白イタシマセヌ
ケレドモ、免ニ角是ガ西原借款トシテ、ト
云フ名前デ天下ニ歌ハレテ居ルト云フ點カ
ラ推測ヲシテ見マシテモ、唯今ノ御意見ノ
通り、サウ慣例トガ、規則トカ、合議トカ云
フヤウナ風ナ、秩序正シイ順序ヲ經タモノ
デナカッタデアラウト云フコトガ疑ハレル

○政府委員(武内作平君) 御意見ノ通りノ
ヤウデアリマス、此例ト申シマシテモ度ミ
斯ウ云フヤウナ風ナモノハサウ無イノデア
リマシテ、所謂對支借款トシテ、今マア問
題トナツテ居リマスルノハ、總テ寺内閣
ノ際ニ出來タノデアリマスガ、其當時ニ政
府ノ部内ニ於テ、當時協議ヲシタカ、ド
ウ云フ何ヲシタカ云フヤウナ風ノ、細カ
イ記録ト云フモノガ殘ッテ殘ル譯デハナイ
ノデアリマスカラ、大分古イコトデアリマ
スカラ、其當時ノ事情ハ明白イタシマセヌ
ケレドモ、免ニ角是ガ西原借款トシテ、ト
云フ名前デ天下ニ歌ハレテ居ルト云フ點カ
ラ推測ヲシテ見マシテモ、唯今ノ御意見ノ
通り、サウ慣例トガ、規則トカ、合議トカ云
フヤウナ風ナ、秩序正シイ順序ヲ經タモノ
デナカッタデアラウト云フコトガ疑ハレル

○政府委員(武内作平君) 御意見ノ通りノ
ヤウデアリマス、此例ト申シマシテモ度ミ
斯ウ云フヤウナ風ナモノハサウ無イノデア
リマシテ、所謂對支借款トシテ、今マア問
題トナツテ居リマスルノハ、總テ寺内閣
ノ際ニ出來タノデアリマスガ、其當時ニ政
府ノ部内ニ於テ、當時協議ヲシタカ、ド
ウ云フ何ヲシタカ云フヤウナ風ノ、細カ
イ記録ト云フモノガ殘ッテ殘ル譯デハナイ
ノデアリマスカラ、大分古イコトデアリマ
スカラ、其當時ノ事情ハ明白イタシマセヌ
ケレドモ、免ニ角是ガ西原借款トシテ、ト
云フ名前デ天下ニ歌ハレテ居ルト云フ點カ
ラ推測ヲシテ見マシテモ、唯今ノ御意見ノ
通り、サウ慣例トガ、規則トカ、合議トカ云
フヤウナ風ナ、秩序正シイ順序ヲ經タモノ
デナカッタデアラウト云フコトガ疑ハレル

○政府委員(武内作平君) 御意見ノ通りノ
ヤウデアリマス、此例ト申シマシテモ度ミ
斯ウ云フヤウナ風ナモノハサウ無イノデア
リマシテ、所謂對支借款トシテ、今マア問
題トナツテ居リマスルノハ、總テ寺内閣
ノ際ニ出來タノデアリマスガ、其當時ニ政
府ノ部内ニ於テ、當時協議ヲシタカ、ド
ウ云フ何ヲシタカ云フヤウナ風ノ、細カ
イ記録ト云フモノガ殘ッテ殘ル譯デハナイ
ノデアリマスカラ、大分古イコトデアリマ
スカラ、其當時ノ事情ハ明白イタシマセヌ
ケレドモ、免ニ角是ガ西原借款トシテ、ト
云フ名前デ天下ニ歌ハレテ居ルト云フ點カ
ラ推測ヲシテ見マシテモ、唯今ノ御意見ノ
通り、サウ慣例トガ、規則トカ、合議トカ云
フヤウナ風ナ、秩序正シイ順序ヲ經タモノ
デナカッタデアラウト云フコトガ疑ハレル

○政府委員(武内作平君) 御意見ノ通りノ
ヤウデアリマス、此例ト申シマシテモ度ミ
斯ウ云フヤウナ風ナモノハサウ無イノデア
リマシテ、所謂對支借款トシテ、今マア問
題トナツテ居リマスルノハ、總テ寺内閣
ノ際ニ出來タノデアリマスガ、其當時ニ政
府ノ部内ニ於テ、當時協議ヲシタカ、ド
ウ云フ何ヲシタカ云フヤウナ風ノ、細カ
イ記録ト云フモノガ殘ッテ殘ル譯デハナイ
ノデアリマスカラ、大分古イコトデアリマ
スカラ、其當時ノ事情ハ明白イタシマセヌ
ケレドモ、免ニ角是ガ西原借款トシテ、ト
云フ名前デ天下ニ歌ハレテ居ルト云フ點カ
ラ推測ヲシテ見マシテモ、唯今ノ御意見ノ
通り、サウ慣例トガ、規則トカ、合議トカ云
フヤウナ風ナ、秩序正シイ順序ヲ經タモノ
デナカッタデアラウト云フコトガ疑ハレル

○政府委員(武内作平君) 御意見ノ通りノ
ヤウデアリマス、此例ト申シマシテモ度ミ
斯ウ云フヤウナ風ナモノハサウ無イノデア
リマシテ、所謂對支借款トシテ、今マア問
題トナツテ居リマスルノハ、總テ寺内閣
ノ際ニ出來タノデアリマスガ、其當時ニ政
府ノ部内ニ於テ、當時協議ヲシタカ、ド
ウ云フ何ヲシタカ云フヤウナ風ノ、細カ
イ記録ト云フモノガ殘ッテ殘ル譯デハナイ
ノデアリマスカラ、大分古イコトデアリマ
スカラ、其當時ノ事情ハ明白イタシマセヌ
ケレドモ、免ニ角是ガ西原借款トシテ、ト
云フ名前デ天下ニ歌ハレテ居ルト云フ點カ
ラ推測ヲシテ見マシテモ、唯今ノ御意見ノ
通り、サウ慣例トガ、規則トカ、合議トカ云
フヤウナ風ナ、秩序正シイ順序ヲ經タモノ
デナカッタデアラウト云フコトガ疑ハレル

○政府委員(武内作平君) 御意見ノ通りノ
ヤウデアリマス、此例ト申シマシテモ度ミ
斯ウ云フヤウナ風ナモノハサウ無イノデア
リマシテ、所謂對支借款トシテ、今マア問
題トナツテ居リマスルノハ、總テ寺内閣
ノ際ニ出來タノデアリマスガ、其當時ニ政
府ノ部内ニ於テ、當時協議ヲシタカ、ド
ウ云フ何ヲシタカ云フヤウナ風ノ、細カ
イ記録ト云フモノガ殘ッテ殘ル譯デハナイ
ノデアリマスカラ、大分古イコトデアリマ
スカラ、其當時ノ事情ハ明白イタシマセヌ
ケレドモ、免ニ角是ガ西原借款トシテ、ト
云フ名前デ天下ニ歌ハレテ居ルト云フ點カ
ラ推測ヲシテ見マシテモ、唯今ノ御意見ノ
通り、サウ慣例トガ、規則トカ、合議トカ云
フヤウナ風ナ、秩序正シイ順序ヲ經タモノ
デナカッタデアラウト云フコトガ疑ハレル

リマセヌ

○委員長(伯爵堀田正恒君) 委員諸君ノ中ニ今日ハ此程度デ質問ヲ打切ツテ、改メテ質問ヲシタイカヲト云フ御希望ガゴザイマスカラ、今日ハ是デ散會イタシマス

午前十一時十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵堀田 正恒君

副委員長 淺田 德則君

委員

子爵渡邊 千冬君

子爵舟橋 清賢君

男爵千秋 季隆君

尾崎元次郎君

太田 清藏君

若尾謹之助君

政府委員

外務政務次官 男爵矢吹 省三君

外務參與官 永井柳太郎君

大藏政務次官 武内 作平君

大藏省理財局長 富田勇太郎君